



松山通信 1学期号

Matsuyama Press

第1号
発行日：令和2年8月5日

令和2年度 新・松山ファミリー

ご入学
おめでとうございます。



1年生

4月8日(水) 始業式、4月9日(木)に入学式が行われました。今年度の松山高校は5名の新入生を迎え、生徒21名、職員17名、計38名でスタートを切りました。入学式では、松下校長の式辞の後、新入生を代表して渡邊さんが宣誓を行いました。新入生はこれからの4年間で、友人や先輩と絆を固くし、多くのことを学びながら、仕事やアルバイト等を通して大きく成長してくれることでしょう。

在校生も、新入生と共に多くのことに挑戦し、有意義な1年間にしてほしいと思います。

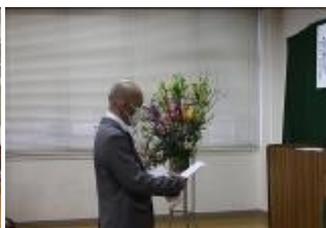
新・松山ファミリーとして生徒・教員全員で協力し、助け合い、松山高校を今まで以上に良い学校にしていきたいと思います。



【令和元年度年間皆勤賞・精勤賞表彰式】
始業式の前に皆勤賞・精勤賞の表彰式があり、7名の生徒が表彰されました。



入学式の様子



2年生



3年生



4年生



4月10日(金)に新年度のオリエンテーションを行いました。学校生活や進路についての話の後、新入生が参加して初めてのエンカウンターを行いました。生徒会メンバーが中心となって企画や運営を行ってくれました。「お互いのことを知れてよかった。」「新しい発見があった。」などの感想があり、親交が深まりました。

オリエンテーション

始業式の前に新任式を行いました。英語を担当される廣瀬和代先生と数学を担当される植田匡哉先生が新たに着任されました。

年度末の異動で、英語を担当された村松美里先生と数学を担当された長尾俊輝先生が転任されました。今年度は新型コロナウイルスのため退任式は行われず、直接、感謝の気持ちを伝えることはできませんでしたが、お二人の先生方に向けた色紙を作成しました。新天地での活躍を心より祈念いたします。

今年度も教職員が丸となり、生徒と一緒に松高を盛り上げていきます。

新任式





6月22日(月)に生徒会主催の新入生歓迎会と球技大会を行いました。今年度は4月、5月が休校だったため、新入生歓迎会をこの時期に開催することになりました。

副校長先生の講話では、「松高での学びは一生を支える」という卒業生の言葉が紹介され、「より良く生きるために学び、教養を高めたいという先輩方の姿勢から、自らの学びについても考えてほしい。」というお話がありました。

会の前半は松山高校の歴史や現在の様子についての「松高クイズ」、自分のことをすころく形式で語る「スゴロクトーキング」をグループに分かれて行いました。学年を越えてのグループ編成でお互いのことをより深く知る機会となりました。後半は4チームに分かれてドッジボールを行いました。教員もチームに加わり、両チームとも必死にボールを投げ合い、白熱した戦いとなりました。

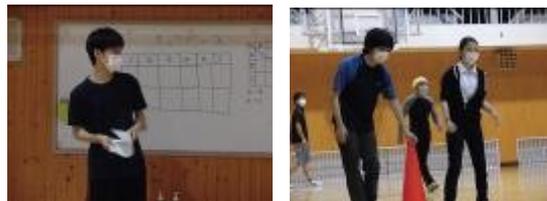
今後もこのような学校行事を通じて、学年関係なく積極的に関わりを持ってほしいと思います。

その他の活動

生徒総会 6月16日(火)
生徒会役員の進行で、昨年度の振り返りと今年度の予算や目標を決めました。



キックベースボール大会 6月23日(火)
「キャリア応用」の取り組みで、4年生主催の全校キックベースボール大会を行いました。4年生は、企画から当日の運営の仕方を体験を通して学びました。



4年生「松山学」校外学習
7月10日(金)に成羽美術館と弥高山公園、8月3日(月)に成羽町吹屋地区に行き、高梁の自然や文化について学びました。



8月の予定

- 26日(水) 始業式
- 28日(金) 合同面接練習会(3,4年生)
キャリア教育講演会(全員)

9月の予定

- 28日(月)~30日(水)(3,4限) 学校祭準備

10月の予定

- 1日(木) 学校祭準備
- 2日(金) 学校祭(文化の部)
- 6日(火) 食育講演会(4限)
- 9日(金) 学校祭(体育の部)
- 13日(火) 生徒会役員選挙(4限)
- 16日(金) キャンドルナイト(1,2限)
陶芸教室(3,4限)



- | | |
|----|--------------|
| 1位 | 渡邊 朋之さん (1年) |
| 2位 | 澁谷 健太さん (4年) |
| 3位 | 井上 文子さん (4年) |

7月28日(火)に校内生活体験発表会を行いました。これまでの人生や学校生活を通じて感じ学んだ貴重な体験などを、それぞれの言葉で作文にまとめ発表しました。入学時からの変化、この1年間で成長したことや、アルバイト、部活動での経験など、どの発表も心に響く内容でした。

当日は4年生から順番に1人ずつ前に出て発表し、生徒と教員で内容や発表態度などを審査しました。審査の結果は以下のとおりでした。

生活体験発表会

1. 教育方針

学びつつ働くことのできる夜間定時制高校としての特性を生かし、生徒、保護者、地域社会から信頼される学舎として、自ら求めて学ぶ人物の育成に努める。

2. 教育目標

- (1) 地域社会への貢献と協働の精神の育成
- (2) 豊かな知性と情操に基づく文化的想像力の育成
- (3) 勤労を尊び、責任を重んじる職業観・勤労観の育成

岡山県高梁市立松山高等学校
高梁市原田北町1216-1

電話 0866-22-3618
FAX 0866-21-1007
HP: <http://www.sc.city.takahashi.okayama.jp/matsuyamako/>



検索キーワード
「希望の翼 松山高校」



働きながら学ぶ